



とよかわカフェ 『COFFEE PARK』実証結果

- ▶ 事業目的
- ▶ 実証内容
- ▶ 調査結果
- ▶ まとめ

事業目的

(1) 事業者支援

- ・事業者にとって事業を継続させることが重要課題。
→継続させるためには、新規顧客を開拓していくことが必要。

(2) 公共施設の利活用

- ・既存の公共施設は有効活用されていない。
→新たな利活用方法を取り入れ、新たな価値を創出することが必要。



「事業者支援」×「公共施設の利活用」として「**とよかわカフェ事業**」を実施する。

実証内容

- (1) 実施事業者
スペシャルティコーヒー蒼
- (2) 実施場所
豊川公園
- (3) 実施時期
2022秋（9月～11月）
2023春（3月～5月）
- (4) 調査内容
出店希望のニーズ把握
公共施設の利活用ニーズ把握
顧客ニーズの把握



調査結果 出店希望ニーズの把握

	2022秋	2023春※
実施期間	2022年9月8日～11月24日	2023年3月2日～5月18日
実施総日数	10日	14日(8日)
累計客数	548人	1,017人(372人)
1日あたり客数	54.8人	72.6人(46.5人)

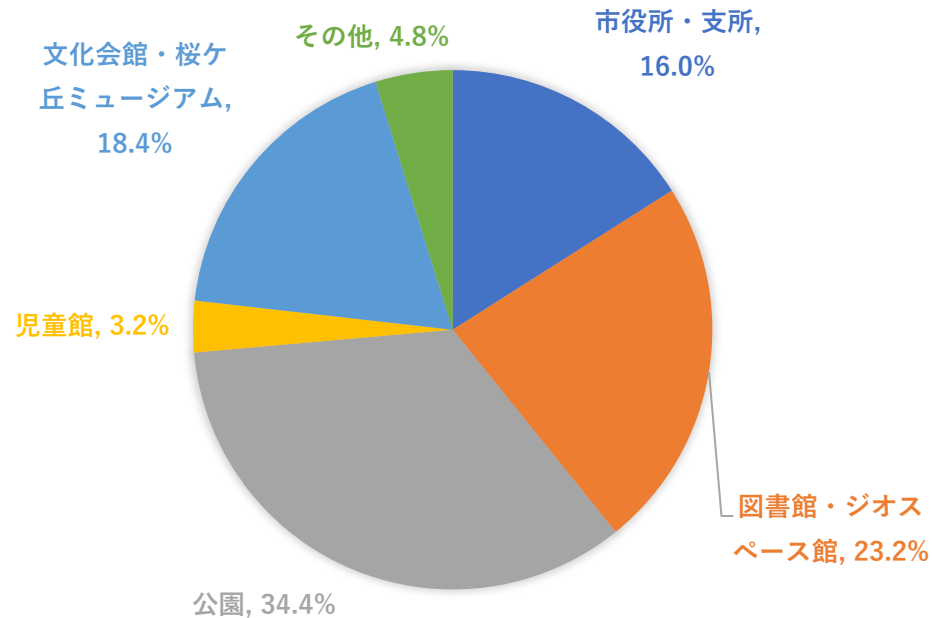
※カッコ内は花見期間を除いた場合の実績

【考察】

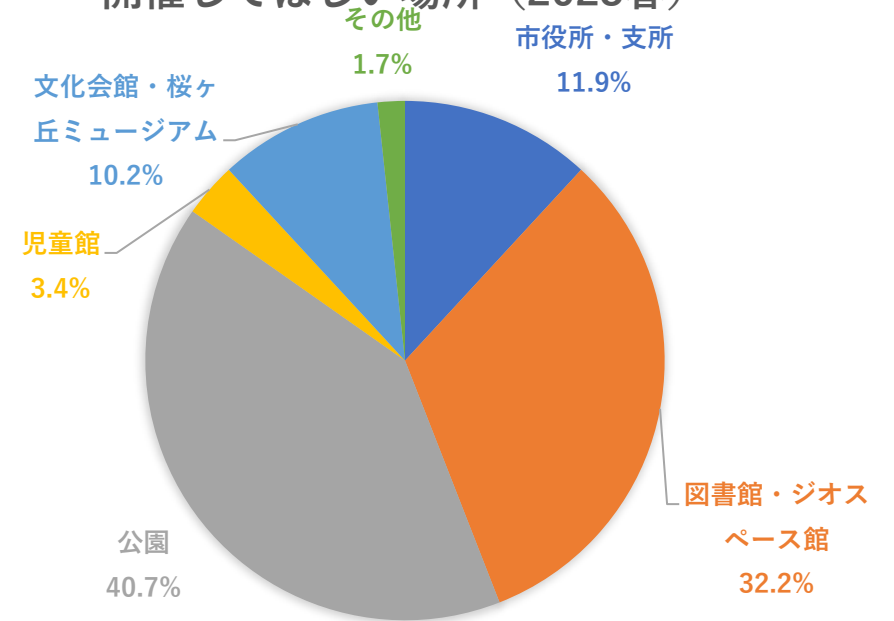
- ・天気、イベントの有無等により日ごとの客数のバラつきはあったものの、一定程度の客数があった。

調査結果 公共施設の利活用ニーズの把握

開催してほしい場所（2022秋）



開催してほしい場所（2023春）



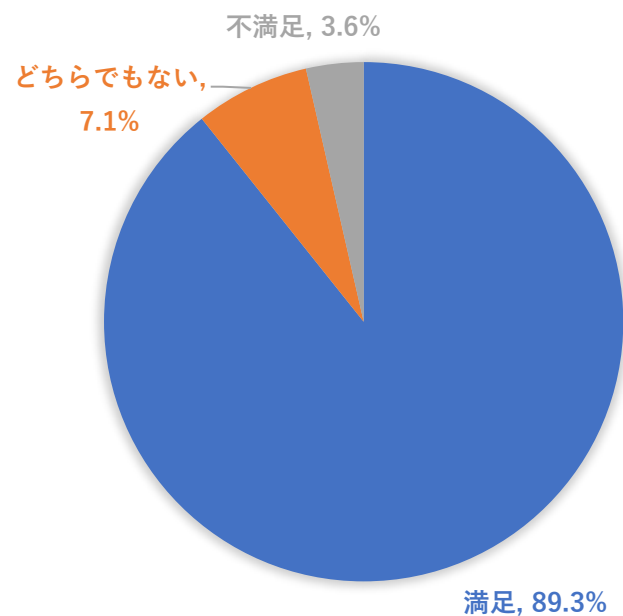
※アンケート協力者数 2022秋：57、2023春：31
小数点第二位以下四捨五入のため、合計が100%にならないことがある。次頁以降同様。

【考察】

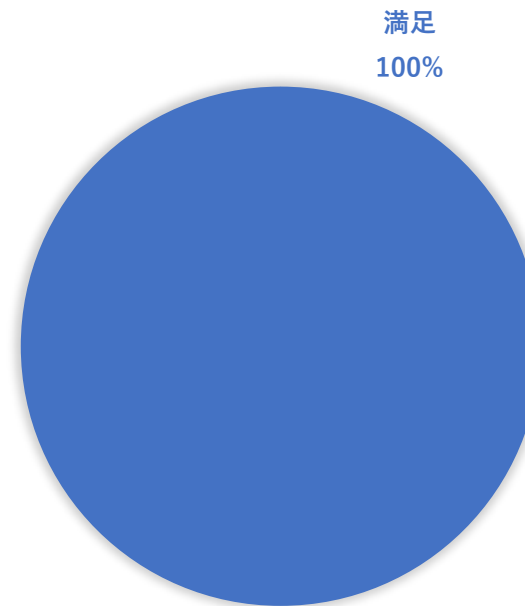
- ・今回開催した公園での開催ニーズが最も高かった。
- ・図書館・ジオスペース館での開催ニーズも一定程度あった。

調査結果 顧客ニーズの把握①

満足度（2022秋）



満足度（2023春）

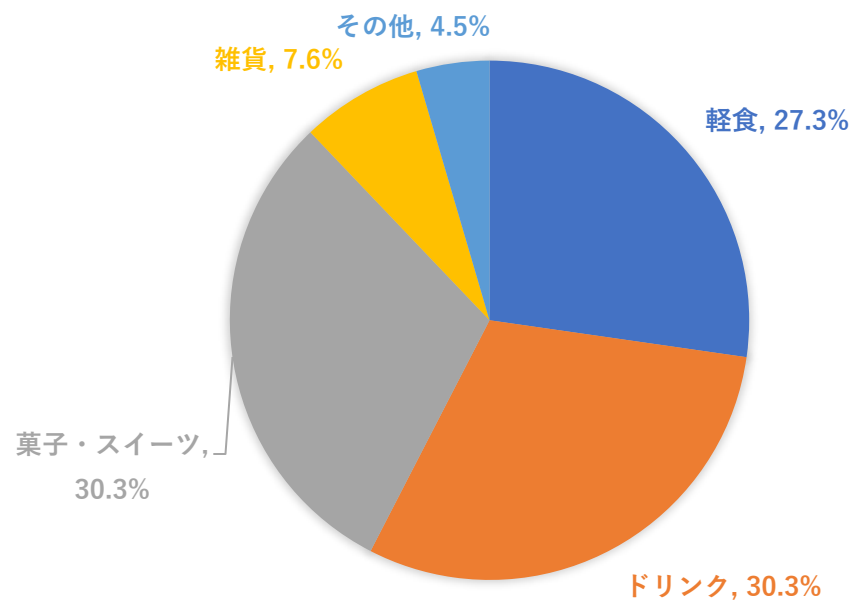


【考察】

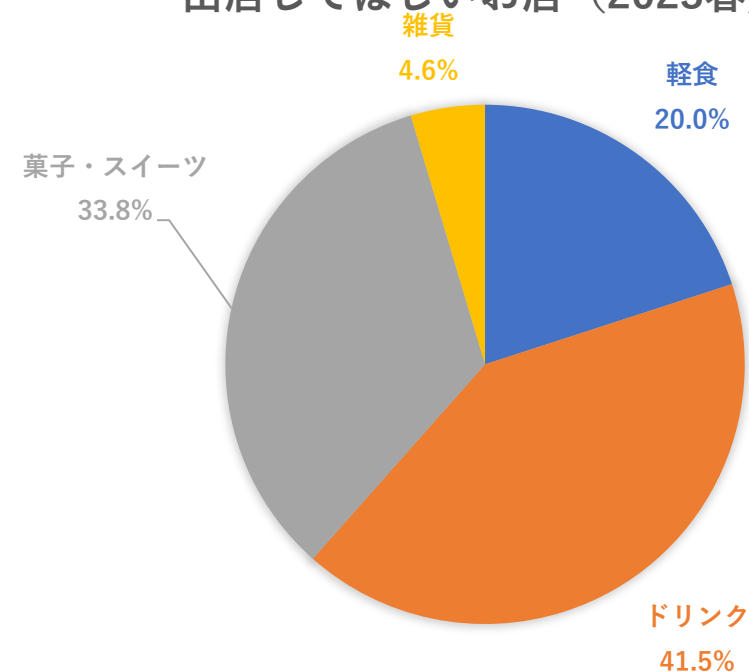
・2022秋、2023春ともに高い満足度だった。

調査結果 顧客ニーズの把握②

出店してほしいお店（2022秋）



出店してほしいお店（2023春）



【考察】

・ドリンク、菓子・スイーツ、軽食の順に高いニーズがあった。

まとめ

- ・2023年春の豊川公園利用者数は2022年秋に比べ減少しているとみられる一方で、利用客数は増加している結果となった。ただし、2023年春の花見期間を除いた利用客数でみると、2022年秋に比べ減少しており、花見客の利用が大きく影響していた点は留意が必要である。
- ・公共施設の利活用については公園のニーズが高く、事業者出店との親和性が高いことが分かった。
- ・顧客ニーズ調査の結果から、コーヒーだけではなく、菓子・スイーツなどにニーズに合った店舗との協力出店などの企画を実施することも検討が必要である。
- ・引き続き実証実験として、2022年秋開催と同時期に2023年秋開催を目指すとともに、事業実施希望者の声も並行して収集しながら、本格稼働を目指していく。